

大学生と農山漁村との連携事例



神戸大学

実施主体名: 地域おこしサークル水芭蕉

担当窓口

神戸大学大学院 農学研究科 地域連携センター

URL

<https://www.instagram.com/mizubasyo.yabu/>



活動内容

地域おこしサークル「水芭蕉」は、2024年4月に設立されたサークルで、兵庫県養父市において棚田の保全の支援を行っています。また、地域おこしのために自分たちができることは何かを考えながら、実際に農作業を行ったり、養父市の観光地を訪れたりして楽しく活動しています。

また、別宮の棚田にて実際に田植え、草刈り、稲刈りを行ったお米と、地域農家さんが手間暇かけて作られたハイランクなお米とのブレンド米「別宮with水芭蕉」を学内販売しています。



きっかけ

養父市役所から、地域おこしのために応援して欲しい活動内容（棚田での農作業、農産物加工、耕作放棄地の有効活用の方策など）の意見交換が行われ、応援することとなりました。

サークル名の「水芭蕉」は、当面の活動の場である養父市の市花「ミズバショウ」に由来しています。



展望

養父市における地域活性化を目指し、養父市を訪れる人を増やすこと。農作業のお手伝いに加えて、養父市の魅力を多くの人に伝えられる活動をしていき、まず、サークル部員を増やす、養父市について詳しくなる、養父市のお米を学祭で販売することを目標としています。



田植えの様子



耕作放棄地の開墾



収穫した米の販売